

# 岐阜商工会議所

## 令和4年度経営発達支援計画評価委員会

### 議事録

- 日時 令和5年3月9日（木）13時00分～14時30分  
場所 岐阜商工会議所 4階 常議員会室  
議題 (1) 委員長選任について  
(2) 経営発達支援計画について  
(3) 経営発達支援計画の各事業に対する事業評価・提言について  
(4) 経営発達支援計画策定の総評について  
(5) その他

#### 参加者 ○委員 9名

|           |                   |          |
|-----------|-------------------|----------|
| 岐阜商工会議所   | 副会頭               | 廣田 孝昭 氏  |
| 岐阜県商工労働部  | 商工・エネルギー政策課長      | 田口 博史 氏  |
|           | (代理出席 団体支援係長)     | 小椋 一平 氏) |
| 岐阜市経済部    | 商工課長              | 松田 耕治 氏  |
|           | (代理出席 商工課副主査)     | 青山 秀男 氏) |
| 大野経営労務事務所 | 代表                | 大野 実雄 氏  |
| 名古屋税理士会   | 岐阜北支部長            | 深川 祐司 氏  |
| 岐阜商工会議所   | 専務理事              | 森 健二     |
| 同         | 事務局長              | 船田 淳     |
| 同         | 中小企業相談所長（法定経営指導員） | 鬼頭 貴士    |
| 同         | 相談課長代理（法定経営指導員）   | 小島 清隆    |

#### ○事務局 14名

|         |                    |       |
|---------|--------------------|-------|
| 岐阜商工会議所 | 中小企業相談所振興部長        | 加藤 量子 |
| 同       | 中小企業相談所振興部企画振興課長代理 | 平井 佑弥 |
| 同       | 〃 産業振興課長代理         | 野倉 拓也 |
| 同       | 〃 相談課長代理           | 森島 悠  |

#### 経営支援員 他

浅野冴香、山田成大、村上慶伍、三浦隆史、磯野拓実、野村文久、  
田中 強、竹市 亨、大澤将人、笹野詩織

内 容

議題（１）委員長選任について

廣田委員を委員長に選任。

議題（２）経営発達支援計画について

事前に説明を実施しており、割愛。

議題（３）経営発達支援計画の各事業に対する事業評価・提言について

事務局より、資料３に基づき実績報告の概要について事業成果事例を交え説明を行い、各事業毎に委員が協議し、達成度に対する ABCD 評価および評価結果に基づく提示、今後の展開・改善点等について意見が出された（詳細は下記評価表のとおり）。また、事業評価対象ではない「8. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること」「9. 経営支援員等の資質向上等に関すること」、「10. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること」、「11. 地域経済の活性化に資する取組に関すること」について概要を説明した。

<評価表>

| 区分                              | 実施内容   | 事業の目標   | 評価 | 提示 | 今後の展開<br>改善点等                            |
|---------------------------------|--|---|----|----|--|
| I. 経営発達支援事業の内容                  |  |   |    |    |  |
| 3-1.<br>地域の経済<br>動向調査に<br>関すること | 国が提供するビッグデータの活用/中小企業景況調査/独自景況調査の実施/日商 LOBO 調査/他機関の調査報告資料の収集・活用 | ・地域経済動向の正確な分析の実現<br>・国の提供するビッグデータ活用による分析と既存の管内景況調査とを合わせた総合的な分析結果を管内小規模事業者の事業計画策定に活かし中長期の経営ビジョンを持つよう支援する。                      | A  | ア  | 特になし                                     |
| 3-2.<br>需要動向調査に<br>関すること        | 展示会・商談会・各種イベント会場における商品アンケート調査/日経テレコンデータ活用                      | ・客観的な需要動向データを収集・整理・分析して事業者に提供し、真に消費者ニーズを踏まえた事業計画策定、販路開拓支援を実現する。   | A  | ア  | 特になし                                     |
| 4.<br>経営状況の<br>分析に<br>関すること     | 経営分析を行う事業者の発掘/経営分析の実施  | ・事業者自身が認識していない、あるいはまだ顕在化していない経営上の強みや弱み、問題点や根本的な経営課題を抽出できる経営分析を実施する。<br>・分析においては、支援員の主観やスキルの差に影響を受けない様、定型フォーマットを活用し正確な分析を実施する。 | A  | ア  | ・根本的な経営課題になり得る事業承継問題は喫緊の課題。会議所の施策に期待したい。 |

|                          |  |  |   |   |  |
|--------------------------|--|--|---|---|--|
| 5. 事業計画策定支援に関すること        | 事業計画策定セミナーの開催/事業計画の策定支援/創業支援の実施  | <ul style="list-style-type: none"> <li>補助金申請や資金調達のため場渡り的な事業計画策定ではなく、経営分析によって抽出した経営課題に対し、目標の姿やそこにいたるまでの改善等の具体的なアクションも踏まえた事業計画策定支援を実施する。</li> </ul>  | A | ア | <ul style="list-style-type: none"> <li>全国的にも創業後3年未満に廃業する事業者が多いため、創業支援の段階で開業分野が成長分野かどうか検討したり、開業資金（家賃や設備）調達まで支援したりする等、少しでも持続性が高まるようにより注力してほしい。</li> </ul>                            |
| 6. 事業計画策定後の実施支援に関すること    | 定期訪問や電話・メール等でのヒアリングによる進捗状況の把握と見直し支援/事業計画策定フォローアップセミナーの開催/創業計画策定後の実施支援    | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画の遂行が後手に回りがちな小規模事業者に対し、定期フォローにより計画遂行意欲の向上を図るとともに、適時計画内容変更の有無を見極め、必要に応じて専門家と連携しながら問題解決を行い、計画遂行をフォローアップしていく。</li> </ul>  | B | ア | <ul style="list-style-type: none"> <li>DXやSDGsの取り組みへの支援ニーズに応えるため行政と会議所との連携が必要。その際DXやSDGsが目的とならないよう一つの手段であることに留意して伴走支援に臨んでほしい。</li> </ul>   |
| 7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること | 展示会出展事業/商談会参加事業/商店魅力発掘事業/合同記者発表会等のメディアへの情報発信による販路拡大事業/ECサイトへの掲載による販路拡大事業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>小規模事業者が不得手としている販路や販売チャネル開拓に対し、当所がもつ各種メディア等とのネットワークやスケールメリットを活かした商談会、展示会などを活用し、販路開拓、情報発信の一助となる事業を展開していく。また参加事業者増のために、支援員一人ひとりが事業に対する理解度を深め、訴求力向上を図ると共に、事前セミナー等で事業者のブラッシュアップ支援を行う。加えてイベント終了後の事業者の成果を把握し、分析改善を実施していく。</li> </ul> | A | ア | <ul style="list-style-type: none"> <li>展示会とまちゼミおしえ店長サンは需要があるため参加事業者数目標を達成する工夫をすること。</li> <li>ECサイトへの掲載による販路拡大事業は、昨今はSNSでの差込広告が非常に効果的な時代の流れがあるためそういった変化を捉えて支援に取り入れて頂きたい。</li> </ul> |

【評価基準】

- A：目標を達成することができた（100%）
- B：目標を概ね達成することができた（80%～99%）
- C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30%～79%）
- D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）

#### 【評価結果に基づく提示】

ア：事業継続

イ：事業改善

ウ：代替事業への必要性

エ：事業廃止

#### 議題（４）経営発達支援計画の総評について

事務局より各発達支援事業の実績報告と併せて、重点的な事業支援事例を7事業分と個社支援成果として各経営支援員の支援事例13件を提示した。うち村上経営支援員より思い切った事業再構築への伴走支援について事例報告を行った。

これらの事例報告を踏まえ、大野委員より「全体的に円滑に経営支援を行っていると感じた。非常に変化のスピードが速い時代、変えてはいけないものと変える必要があるものをしっかり判断して引き続き企業支援に取り組んでほしい。」とのご意見をいただいた。

総評として、各発達支援事業の多くの項目で目標達成であることは評価に値するため、引き続き各事業を継続すると共に、今後の展開として、計画策定や創業支援後のフォローアップに更に注力することに加え、「岐阜のいいもの」を岐阜市内に囚われず、県外、海外とより広いマーケットに展開する視点を伴走支援に取り入れていくよう要望された。

#### 議題（５）その他

なし

以 上